

10月31日(木)まで **有害鳥獣捕獲活動を実施**

農林振興課(春日庁舎内) ☎ 88-5029

シカやイノシシの農林業被害に対応するため、市内全域で銃器や箱わな、くくりわななどによる有害鳥獣捕獲活動を実施しています。

- とき / 10月31日(木)まで
- ところ / 市内全域
- 注意事項 / 上記期間内に山に入る場合は、①目立つ服装をする②ラジオなどの音の出るものを携帯する③設置しているわなにはむやみに近づかないなど、事故防止に協力をお願いします。また、入山の予定が決まっている場合は、「日時・場所・人数」などを事前に農林振興課まで連絡してください。



山ぎわや休耕地などに設置されている箱わな

丹波市手話施策推進協議会 **委員を募集します**

障がい福祉課(本庁第2庁舎内) ☎ 88-5262

市の手話施策推進に関して市民の皆さんの意見を反映させるため、委員を募集します。

- 募集人員 / 2人以内
- 任期 / 委嘱日から令和8年3月31日(火)まで
- 応募資格 / 市内に在住している18歳以上(令和6年4月1日現在)の人で、手話の普及・推進および誰もが社会参加できる心豊かな住みよい丹波市の実現に関心がある人
※丹波市議会議員、丹波市職員は除く。
- 募集期限 / 5月17日(金)午後5時必着
- 応募方法 / 市役所、各支所に備え付けの応募用紙に「手話を必要とする人が安心して暮らすことができる社会にするために」をテーマとした400字程度にまとめたレポート(様式任意)を添付し提出してください。
※詳しくは、市役所・各支所、各住民センターに設置している募集チラシまたは市のホームページを確認してください。



ホームページ

市長・林時彦の
時を駆ける



令和六年度を迎えて

四月から新たに二十九名の職員を迎えることとなりました。これまで折に触れて職員に対してさまざまなメッセージを伝えてまいりましたが、新年度を迎えるにあたり、辞令交付式などで、これまで伝えてきた内容を含めて年度当初のあいさつを行いました。

はじめに、市長に就任した当初から申していたことですが、「市役所が元気になれば丹波市が元気になる」と訴え、職員に対して元気にあいさつをしようと伝えました。

次に、市民の皆さまに寄り添った市政を実現するため、さまざまな意見や要望に対して、「できない理由ではなく、どうしたらできるかを考える職員であって欲しい」「職員一人ひとり市役所の代表であり、最後の砦であるという意識を持ち、責任感をもって頑張って欲しい」そして、「二人の千歩よりも、千人の

「一步」という言葉で、誰か一人だけが頑張るのではなく、みんなが頑張ることで一歩を踏み出して欲しいということを伝えました。新入職員には、これからの丹波市を担っていく存在になれるよう、上司や同僚とともに大きく成長してくれることを期待しています。

さて、市長任期の集大成となる令和六年度は、丹波市を次のステージに押し上げるため、これまで取り組んできたことを軸として、全職員が一丸となって「未来へ続く希望に満ちあふれるまち」の実現に取り組んでまいります。引き続き市民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



ガッツポーズで気合を入れる新入職員の皆さん

丹波市長 **林時彦**